

4. 授業の履修手続き

大学の授業を受講するためには、「履修登録」の手続きを行う必要があります。「この授業科目をうけますよ。」という意思表示する手続きのことです。高校では決められた時間割どおりに学習しますが、大学では、皆さんの意思で、学習したい授業科目を選択できる「選択科目」があり、一定の範囲の自由度があります。もちろん、卒業や資格取得にはこの授業科目の単位が絶対必要という「必修科目」がありますから、注意が必要です。

また、履修に際しては、いろいろなルールがあります。以下の説明をよく読んで、皆さん自身の責任で履修の制度を確認し、学習目的に沿った授業科目を選択してください。履修制度の勘違いや、登録漏れなどによって、進級や卒業ができなかったり、卒業時期が延びることもありますから気をつけてください。

履修登録は、学期毎に、学務情報システムから行います。

4 - 1 履修登録に必要なもの

- 岡大ID及びパスワード（入学時に大学から配布します。）
- 教養教育科目授業時間表
- シラバス（URL：https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html）

4 - 2 履修登録の方法

皆さんは、各自の履修計画に基づいて、履修しようとする授業科目を、皆さん自身が登録することになります。各自のパソコン・スマートフォン等でも登録できます。履修登録の方法については、「学務系システム利用の手引き」で確認してください。登録期間は、所属学部で異なりますので、注意してください。

4. 授業の履修手続き

4-3 教養教育科目の抽選について

昼間開講の教養教育科目では、教育上の効果や円滑な授業運営を図るため、授業内容に応じて履修者数の上限を定め、抽選により授業開始前に履修者を決定します。

なお、科目区分毎に実施方法や留意事項が異なります。詳細は以下の各ページを参照してください。

- ・ 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」・・・【See→28 頁】
- ・ 「言語科目（初修外国語）」・・・【See→26 頁】

「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」の抽選

- 1) 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」の抽選登録時期は以下のとおりです。詳細についてはその都度掲示しますので、必ず確認してください。

抽選登録時期

第1学期開講科目：

4月初旬

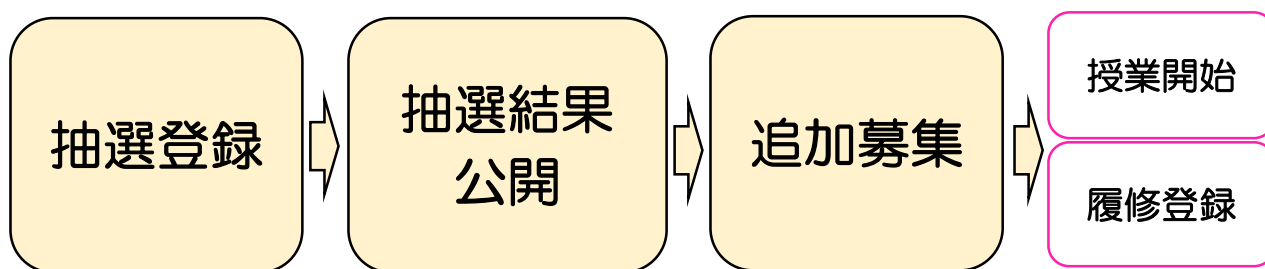
第2学期・夏季集中開講科目：

5月初旬～5月下旬

第3学期・第4学期・冬季集中・春季集中開講科目：

9月上旬（第4学期・春季集中開講科目の追加募集は11月中旬にも実施）

- 2) 抽選の流れは以下のとおりです。



時間割やシラバス等を確認し、履修を希望する抽選対象科目が決まったら、学務情報システムから抽選登録してください。学外からも登録可能です。抽選登録の手順については、掲示や「学務系システムの手引き」を参照してください。（※スマートフォンからも登録可能です。）

抽選結果公開後、当選者が定員まで達していない全ての科目について、学務情報システムから**先着順**で追加募集を行います。（授業担当教員へ直接、追加募集実施の有無等の問い合わせはできません。）

抽選に当選した科目は、結果公開の時点で自動的に履修登録されます。また、追加募集で当選した科目は、即時で履修登録されます。

抽選で当選した科目は、履修削除できません。（追加募集で登録した科目は、追加募集期間終了時に履修削除できなくなります。）抽選登録を行う時点でシラバスをよく確認し、自身が履修を希望する科目のみを**抽選登録**するようにしてください。

やむを得ず当選した抽選対象科目を削除する必要がある場合は、所属学部の教務担当窓口にご相談してください。

留意事項

- 1) 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」の抽選対象科目は、抽選で当選した学生あるいは追加募集で登録した学生以外は履修できません。（卒業・進級等の事情により、や

4. 授業の履修手続き

むを得ず当選していない教養教育科目抽選対象科目の履修が必要な場合は、所属学部の教務担当窓口にご相談してください。)

- 2) 必修となっている英語科目が割り当てられている時間帯の科目には抽選登録できません。ただし、追加募集には登録可能です。
- 3) 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」であっても抽選を行わない科目があります。抽選を行わない科目については、所属学部等が定める、各学期の履修登録期間内に履修登録を行ってください。

4-4 履修登録のルール

(1) 全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目授業時間表

「全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目授業時間表」は、全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目で開講される全ての科目について記載しています。全学共通科目・英語科目・全学交流科目・教養教育科目では、さまざまな科目が開講されています。各科目によって履修対象や授業形態が異なりますので、授業時間表及びシラバスをよく見て履修登録を行ってください。

(2) 全学部共通の注意事項

教養教育科目全体の履修のルールや注意事項について確認しましょう。

① 重複履修の禁止

- (1) 既に修得した授業科目を再度履修登録することはできません。ただし、一部の授業科目では重複履修が認められています。
- (2) 同じ授業科目名の授業は、担当教員や授業内容が異なっても、重複履修することはできません。
- (3) 同一授業時間に開講される複数の授業科目を重複して登録することはできません。

② 昼間授業の受講について

夜間主コースの学生は、学部の定めるところにより、昼間開講の教養教育科目を履修することができます。

(3) 各科目の履修上のルール

① 学部ガイダンス科目

各学部あるいは学科・課程ごとに当該学部所属学生を対象として開講されます。シラバス及び掲示等の指示に従って履修してください。

② 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」の内、英語で行われる科目

授業で使用する言語が英語の科目については、昼間用の授業時間表の備考欄に「英語で行われる科目」と記載しています。

この科目は英語力について受講要件がある場合がありますので、必ずシラバスを確認してください。